

新時代のスタンダード

# 複合型 ライフスタイル を生きる / vol.3

～経営者も後継者もハッピーな“事業承継”～

未来を豊かに楽しく生きるカギとなる「複合型ライフスタイル」を提唱する『スタディライフ熊本』。これらを実践する成功者をゲストとして招き、理想の人生を叶えるためのヒントをお届けします。



(手前右から時計回り)「近経ファーム」代表・栗谷利夫さん(「スタディライフ熊本」特別顧問)、近藤経久さん、浅木暢一さん、草部貴史さん、林正之さん、本司貫さん、大久保廣隆さん、野口大介さん、谷口朋治さん、「スタディライフ熊本」代表理事・古川寛子さん、木戸寛文さん。税務会計のエキスパートたちによる「事業承継」の専門チーム(「近経ファーム」所属)

## 税金対策から事業改善まで トータルでサポート

**大久保** 事業を立ち上げてこられた経営者の方々が60代、70代を迎え、現役を退くピークが2020年といわれています。そこで避けて通れないのが「事業承継」。先代まで順調だったのに子へ引き継いだ途端に上手くいかなくなるケースや後継者がいても事業承継で生じた税金が払えず廃業するケースが増えていきます。優良企業が生き残ることは、熊本はもとより九州、日本の経済活動にも必要です。

**谷口** そこで、経営の引き継ぎやM&A(合併、買収)などの事業承継に関する全般をサポートするプロフェッショナル集団として、私たち専門チームが発足しました。

**木戸** 「自分が追い出される」とネガティブに捉えて事業承継を後回しされる経営者もいらつしゃいますが、早めの準備はご自身のためでもあります。なぜならご自身の会社を大きくされた結果、企業価値は上がったものの承継の際に財産とみなされ、多額の税金を課せられる場合があります。

**谷口** 事業承継には「事業再生」も含まれ、経営の行き詰まりや資金繰りに苦しむ企業の経営改善や借入金返済交渉などもサポートもしています。私たちは経



営者が諦めない限り、事業が継続できるような全力でサポートします。それが社会への貢献でもありますから。

## ハイブリッド性をもつ事業承継

**栗谷** 我が社は蓄積した経営サポートのノウハウをもとに、後継者が新たな事業をうみ出して企業をさらにボリュームアップさせていく「ハイブリッド性をもつ事業承継」を提案できるのが強みです。

**林** これまでの事業承継は「背中を見て学べ」という慣習もありましたが、経営者や現場担当者が個々にやってきたことを体系化していくことも大切です。

**浅木** 経営者の方が一番心配されるのは、引退後も経営がきちんと回っているか。そこで、「近経ファーム」では月に1回、後継者を対象に「若者塾」を開いています。優れた経営者をゲストに招き、立ち上げのときの苦労や経営者としての心構えを学ぶことができます。

**谷口** 経営で一番大事なのは、事業をつなぐこと。後継者には、その「覚悟」が求められます。

**草部** 私は事業承継のことを幅広く周知してもらおうとともに、グループ助成金のサポートを行っています。ほかの企業と繋がり地域活性化に貢献することも、事業承継の大事な要素です。

**野口** 私は事業承継にかかる税金やその捻出方法を法律に基づきシミュレーション



し、どうすれば税金がお得か診断します。  
**本司** 経営者の中には引退後、これまで培ったものを社会に還元されたい方もいらつしゃいます。やりたい分野の社会貢献などに伴い一般社団法人を立ち上げられる際、お役に立てると思います。  
**古川** 私たちの役割は経営者が後継者へ自分が築いてきたことを喜んで伝え、新たな生き方を見出してハッピーライフを実現してもらうためのサポート役。提唱する複合的ライフスタイルの観点から、経営者も後継者もハッピーになれる事業承継を目指します。

### Information 第6回チャレンジド(障がい者) ピアノコンサートin熊本

4年に1度開催される「国際障がい者ピアノフェスティバル」のメダリストが集結! ゴールドメダリストは熊本在住。自閉症、ダウン症、難聴、左手のみ…。ハンディがあっても活躍するピアニストたちの音色に感動必至。

開催:12月18日(日) 14:00開演(13:30開場)  
会場:九州ルーテル学院 大学チャペル  
入場料:2,000円、高校生・大学生1,000円、小・中学生500円  
(障がい者手帳をお持ちの方は無料、事前に入場券の購入を)  
販売元・問い合わせ/スタディライフ熊本  
Tel.096-245-6566、Fax.096-245-6569

### 『スタディライフ熊本』 ってどんなところ?

胎教スクールやキャリア教育、ライフ・エンディングサポートなどを行う生涯学習支援事務所。様々な活動を通じてライフステージで経験する問題を各界の専門家とともに解決している。